

2017（平成29）年度

秋季編入学・転入学

学生募集要項



目 次

入学者選抜方針	1
1 募集定員	2
2 出願資格	2
3 単位認定と卒業までの必要年数	2
4 出願要件	3
5 出願期間	3
6 出願方法	3
7 出願書類	4
8 選考方法	6
9 試験の期日・時間割	6
10 試験会場	7
11 面接	7
12 受験上の注意	7
13 合格者発表	7
14 入学手続期間	8
15 初年度必要経費について	8
16 留学	9
提出書類一式	
1 志願票	
2 受験票・写真票	
3 志願理由書	
4 推薦書	

● 入学者選抜方針

(1) 国際教養大学の理念

国境を越えて多面的な交流が進むグローバル化の時代には、多様な価値観や世界観を互いに認め合い、諸問題の解決に努めながら、それぞれが未来を切り拓いていく力が求められます。

こうした認識のもと、国際教養大学は、「国際教養 (International Liberal Arts)」という新しい教学理念を掲げ、英語をはじめとする外国語の卓越したコミュニケーション能力と豊かな教養、グローバルな専門知識を身につけた実践力のある人材を養成し、国際社会と地域社会に貢献することを目標にしています。

(2) 国際教養大学の特徴

- ① 教育重視の立場から、国籍・年齢・性別を問わず教育に熱意と能力のある教職員を広く世界に求め、外国人が半数を占める教授陣により、すべての授業を英語で行います。
- ② 異文化体験を通じた国際的な視野とセンスを身に付けるため、1年間の海外留学を義務付け、併せて、全世界から留学生が集う国際色豊かな教育環境とキャンパスライフを提供します。
- ③ 異文化社会との恒常的な交流を基礎とする世界に開かれた大学として、2016年10月現在で47カ国・地域182校の提携大学をはじめ、広く世界の諸大学と連携を深めます。
- ④ 学生は少数精鋭とし、入学後1年間は全員に寮生活を義務づけることなどを通じて、全人格的な教育を行います。
- ⑤ すべての教員への任期制の適用など、教育力を最優先に掲げる挑戦的な大学です。

(3) 国際教養大学が求める学生像

本学は、その理念に共感する次のような学生を求めています。

- ① 学習意欲が強く、鋭い問題意識をもつ学生
- ② 国際社会を舞台に活躍できるような実践的な外国語運用能力（特に英語）と、幅広い教養の習得を志す学生
- ③ 世界の多様な文化、言語、歴史、社会、そして経済や環境などの国際関係について、強い関心と探究心をもつ学生

1. 募集定員

【2年次】 1名

【3年次】 1名

2. 出願資格

履修済みの科目の内容と単位数を確認しますので、「3. 単位認定と卒業までの必要年数」を参照し、2017年1月18日（水）までに英文成績証明書の原本及び履修した科目の内容が分かる書類（講義概要、シラバス等※英文が望ましい）を提出して下さい。

【2年次】

次の（1）～（3）のいずれかに該当する者。ただし、現に本学に在学している者は出願できない。

（1）大学、短期大学もしくは高等専門学校を卒業した者または2017年8月までに卒業見込みの者

（2）専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であること、その他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した者または2017年8月までに修了見込みの者（学校教育法第90条に規定する大学入試資格を有する者に限る）

（3）大学において1年以上在学し、30単位程度を修得した者または2017年8月までに同要件を満たす者

【3年次】

次の（1）～（3）のいずれかに該当する者。ただし、原則として高等教育機関における2年以上の学修を英語で行った者（うち、少なくとも1年間は、海外の高等教育機関で学修した者）に限る。

（1）大学、短期大学もしくは高等専門学校を卒業した者または2017年8月までに卒業見込みの者

（2）専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であること、その他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した者または2017年8月までに修了見込みの者（学校教育法第90条に規定する大学入試資格を有する者に限る）

（3）大学において2年以上在学し、60単位程度を修得した者または2017年8月までに同要件を満たす者

3. 単位認定と卒業までの必要年数

編入する年次にかかわらず、他大学等で取得した単位については、本学の科目の内容と合致し、本学における成績評価基準において「C-」（成績点70点）以上と同等の成績が付与された単位に限り認定されます。なお、認定される科目の単位数が本学の科目の単位数を下回ることはできません。

本学において認定可能な単位数の上限は英語による授業科目については30単位、その他の場合は18単位とします。

ただし、3年次に編入した学生で、海外の大学において30単位を越えて単位を取得しており留学を免除できると認められた場合は、認定可能な単位数の上限を60単位とします。60単位が認定された場合、本学の修学段階の3段階目であるジュニアに編入

できることとなり、それ以外はフレッシュマンまたはソフォモアとしての編入になります。

編入した学生の単位は、入学後に審査・認定が行われます。2年次または3年次編入した場合でも、単位認定の結果により、フレッシュマンやソフォモアとしての編入となる場合があるため、卒業に要する期間が長くなることがあります。したがって、単位の認定について、「2. 出願資格」を参照し、事前に本学の確認を受けてください。

【A I Uにおける修学段階】

修学段階	取得単位数
フレッシュマン (Freshman)	28以下
ソフォモア (Sophomore)	29－60
ジュニア (Junior)	61－92
シニア (Senior)	93以上

4. 出願要件

(1) 語学力

以下のいずれかの成績を所持していること（有効期限のある試験においては、出願期間の最終日の時点で有効なスコアであること）

【2年次】

TOEFL iBT®テスト71点以上、TOEFL® PBTテスト530点以上
またはIELTSバンド6.5以上

【3年次】

TOEFL iBT®テスト79点以上、TOEFL® PBTテスト550点以上
またはIELTSバンド6.5以上

(2) 在留資格

日本国籍を有しない者については、出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）において大学入学に支障のない在留資格を取得でき、2017年8月31日までに日本に入国できる者

※上記の要件を満たしていない場合は出願を受理できません。

5. 出願期間

2017年2月1日（水）～2月28日（火）（必着）

6. 出願方法

出願は、持参または郵送により行ってください。

1. 持参による出願

平日の受付時間（午前9時～午後5時）に提出してください。

2. 郵送による出願

書留速達郵便で送付してください。海外在住の方は、国際航空郵便書留で送付して

ください。

【出願書類提出先及び問い合わせ】

〒010-1292 (※事業所の個別郵便番号につき住所記載は不要です。)

国際教養大学事務局 アドミッションズ・オフィス

TEL 018-886-5931 FAX 018-886-5910

Website: <http://web.aiu.ac.jp/> E-mail: info@aiu.ac.jp

※封筒に「秋季編入学・転入学試験出願書類在中」と朱書きしてください。

※電話による問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。

7. 出願書類

出願書類等	注 意 事 項
1. 志願票	必要事項をもれなく記入してください。
2. 受験票・写真票	①必要事項をもれなく記入してください。 ②縦4cm×横3cmの写真(正面上半身脱帽、背景なし、出願前3ヶ月以内に撮影したもの)の裏面に氏名を記入し、全面をのり付けのうえ、写真貼付欄にはがれないように貼付してください。
3. 志願理由書	本学への編・転入学を志願する理由、本学で何を学びたいか、将来構想などについて500語程度の英語で作成してください。
4. 卒業(見込)証明書	出身の大学、短期大学、高等専門学校または専修学校が作成した卒業(見込)証明書を必ず提出してください。出願資格(3)に該当する者は、当該大学の長が作成した在学証明書または在学期間証明書を提出すること。 ※日本語・英語以外の証明書については、当該国の日本国大使館もしくは領事館または公証役場等で公証印を受けた、日本語または英語の翻訳を添付すること。
5. 成績証明書	出身の大学、短期大学、高等専門学校または専修学校の長が作成し厳封したもの。なお、履修中の科目がある場合には、科目履修証明書(修得予定の単位数が記入されたもの)を提出すること。 ※日本語・英語以外の証明書については、当該国の在日日本国大使館、領事館、公証役場等で公証印を受けた、日本語または英語の翻訳を添付すること。
6. 高等学校の調査書又は証明書	①文部科学省所定の様式により高等学校長が作成し、厳封してください。 ②高等専門学校3学年修了者および文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程またはこれに相当する課程を有するものとして認定もしくは指定した在外教育施設の当該課程を修了した者の調査書については、文部科学省所定の様式に準じたものを提出してください。

	<p>③外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したものは、成績証明書を提出してください。</p> <p>なお、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格取得者は、以下の書類を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 国際バカロレア <ul style="list-style-type: none"> a) 国際バカロレア資格証書（写し） b) 国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書（原本） ● アビトゥア（ドイツ） <ul style="list-style-type: none"> Abitur 資格証書（写し） ● バカロレア（フランス） <ul style="list-style-type: none"> a) Baccalaureat 資格証書（写し） b) Baccalaureat 資格試験成績証明書（原本） <p>また、日本留学試験を受験されている方は、成績通知書（原本）を提出してください（任意）。提出した成績証明書（原本）または成績通知書（原本）の返送を希望する場合は、その旨明記してください。</p> <p>※日本語・英語以外の証明書については、当該国の日本国大使館もしくは領事館または公証役場等で公証印を受けた、日本語または英語の翻訳を添付すること。</p> <p>④文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者および大学入学資格検定または高等学校卒業程度認定試験に合格した者については、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えることができます。</p> <p>なお、大学入学資格検定または高等学校卒業程度認定試験に合格し、一部の科目を高等学校等で修得している者は、当該学校の成績証明書を併せて提出してください。</p> <p>（注）調査書等は、発行日が2016年4月1日以降のものを提出してください。（「大学入学資格検定合格者の当該試験等の成績証明書」は除く）</p>
7. 推薦書	<p>最終出身校在学時の指導教員、現在の所属長またはそれに準ずる者の推薦書1通を提出すること。英語または日本語で作成し、厳封すること。</p>
8. 英語資格検定証明書	<p>TOEFL®テストまたはIELTSの成績証明書（原本）を同封してください。</p> <p>※TOEFL®テストのスコアをETSから本学に送付される場合、成績証明書の同封は不要です。ただし、出願期間の最終日までにETSからスコアが届かない場合は、出願書類不備と見なされますので、ご注意ください。国際教養大学のインスティテューションコードは8524です。</p>

9. 入学検定料	<p>以下の方法で納入してください。</p> <p>①志願者が日本国内に居住している場合、または国内在住の親族等が検定料を納付する場合は、17,000円の普通為替証書（作成手数料430円）により納付してください。なお、志願者が出願時海外に居住しており、国内在住の親族等が検定料を納付する場合、志願者本人の氏名を明記した文書を同封の上、郵送してください。</p> <p>②志願者が海外に居住している場合、下記の口座に17,000円を振り込んでください。</p> <p>秋田銀行河辺支店（支店コード：261） 普通預金口座 口座番号：182072 口座名義人：公立大学法人国際教養大学 理事長 鈴木 典比古</p> <p>※送金および着金に係る手数料はすべて志願者の負担とします。（受取人である本学が入学検定料を満額受領することができるよう銀行窓口で送金を依頼する際は、手数料コード「OUR」（依頼人負担）を使用するよう依頼してください。もし、手数料コード「BEN」（受取人負担）または「SHA」（依頼人および受取人負担）を使用した場合は、不足分を追加送金していただくことになります。）</p> <p>※入学願書送付時に「振込控えのコピー」を併せて送付してください。</p> <p>※一度、納入された入学検定料は返還しません。</p>
10. 受験票送付用封筒	<p>「受験票」送付用として使用します。長形3号の封筒に郵便番号、住所、氏名を明記し、372円分の切手を貼付してください。</p> <p>※海外への送付をご希望の方は、同封不要です。</p>

※一度受理した出願書類は、原則として返還しません。

8. 選考方法

提出された書類（語学力、志願理由書、推薦書および大学等在籍時の成績等）、英語小論文試験および面接の結果に基づき、総合的な判断で決定します。

9. 試験の期日・時間割

(1) 試験期日 2017年3月14日（火）

(2) 時間割

試験時間	試験項目
11:00～12:30	英語小論文
13:30～	面接

10. 試験会場

国際教養大学キャンパス：秋田県秋田市雄和椿川字奥椿岱193-2

(秋田空港、JR和田駅から車で約10分)

※試験当日は、JR秋田駅から送迎バスを運行します。スケジュールは、受験票返送時にお知らせしますので、ご確認ください。

11. 面接

- (1) 提出された書類に基づいて、日本語および英語による個別面接を行います。
- (2) 資料等の持ち込みは認めません。

12. 受験上の注意

- (1) 受験票を必ず持参してください。受験票を忘れた者は、すみやかに試験実施本部で仮受験票の交付を受けてください。また、受験票は、入学手続の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。
- (2) 受験者は、試験開始20分前までに指定された試験室に入室し、着席してください。
- (3) 英語小論文試験開始後30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- (4) 原則として、途中退室は認めません。
- (5) 受験票は、試験時に試験監督員等に明示できるように机上に置いてください。
- (6) 小論文試験中に使用を許可するのは、HBの鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム、鉛筆削り、時計(時計機能のみのもの)に限ります。耳栓は、試験監督の指示が聞き取れないことがありますので、使用できません。
- (7) 試験会場における受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- (8) 携帯電話等は、試験室および控室に入る前に必ず電源を切って、バッグ等にしまってください。
- (9) 昼食は各自で準備してください。
- (10) 試験会場付近および駅周辺で合格電報等の受付を行う者がいても、国際教養大学とは一切関係がなく、トラブル等が生じてても責任を負えないので注意してください。
- (11) 健康上の問題が生じた場合に備え、健康保険証を持参してください。
- (12) 試験期日の前日の午後に関限り、国際教養大学構内の下見ができますが、試験会場への立ち入りはできません。
- (13) その他必要が生じた場合には、受験票送付の際に併せて通知します。

13. 合格者発表

- (1) 発表期日
2017年3月18日(土)
- (2) 発表方法
次の方法で、合格者の受験番号を発表します。
 - ①国際教養大学管理棟正面玄関前(発表当日の午後1時)
 - ②本学ホームページ上での発表 <http://web.aiu.ac.jp/> (午後2時予定)※合格者には、合格通知を郵送します。
※電話、ファックス、郵便、電子メール等による合否の問い合わせには応じません。

14. 入学手続期間

2017年3月21日（火）～2017年4月21日（金）

15. 初年度必要経費について

(1) 入学料

①金額 423,000円（ただし、秋田県内の者については、282,000円）

（注）「秋田県内の者」とは、次のいずれかに該当する者

- 1 入学の日（2017年9月1日）の1年前から引き続き秋田県内に住所を有する者
- 2 配偶者または1親等の親族が入学の日の1年前から引き続き秋田県内に住所を有する者
- 3 上記に掲げる者のほか、これらの者に準じる者として学長が認めた者

②納付方法

合格通知とともに入学料請求書が送付されます。請求書に記載された期日までに入学料を納入する必要があります。指定期日までに納入しない場合は入学資格を失います。入学料納入の際の手数料などは、すべて合格者負担です。なお、いったん納入された入学料は返還しません。

(2) 授業料

①金額 年額 696,000円

ただし、在学中に授業料が改定された場合は、改定時から新授業料が適用されることがあります。

②納付方法

各学期分割して納付していただきます。

秋学期 348,000円 2017年10月2日

春学期 348,000円 2018年5月1日

(3) 授業料の減免等

経済的事情または不測の災害などのため、授業料の納付が著しく困難な学生は、授業料の減免制度や奨学金制度が利用できます。詳しくは、入学後に案内します。

(4) 寮費

原則として、入学後1年間の入寮が義務づけられています。

①金額 年額 463,400円

（部屋代、学期中の食事、退去時清掃費含む。）

※2016年度の実績額であり、変更される場合があります。また、在学中に寮費が改定された場合は、改定時から新しい金額が適用されます。

②納付方法

各学期分割して納付していただきます。

秋学期 258,200円（期日 2017年8月中旬）

春学期 205,200円（期日 2018年3月下旬）

(5) その他

・学生教育研究災害傷害保険料および学研災付帯賠償責任保険料（※2,430円／

2年分 * 3年次編入・転入学者の修業年限期間分、3,620円 / 3年分 * 2年次編入・転入学者の修業年限期間分)

- ・学生活動費 (26,000円)
- ・「保護者の会」会費 (20,000円)
- ・「同窓会」会費 (20,000円)
- ・インフルエンザ予防接種費 (3,000円 / 1回)

その他、TOEFL®テスト、教科書購入等のために別に諸費用が必要ですが、詳細は入学手続書類送付時に案内します。

※上記は2016年度の実績額であり、変更される場合があります。

16. 留学

本学の学生は、原則として、在学中に1年間、海外の提携大学へ留学することが義務付けられています。留学先の提携大学は、2016年10月現在47か国・地域の182大学です。なお、留学する大学によっては、追加の学費を求められる場合があります。

※3年次編入の場合は、以下に掲げるすべての条件を満たしている場合は、留学が免除されることがあります。

- ① TOEFL iBT®テスト92点以上、TOEFL® PBTテストもしくはTOEFL ITP®テスト580点以上、またはIELTSバンド6.5以上を取得済みであること。
 - ② 本学への編入前に他大学における1学年度以上の留学経験があること。
- 留学の免除を申し出ること。